

うるま市

Shakyo

**** No.17 ****
【2015年10月発行】

= 編集・発行 =

社会福祉法人
うるま市社会福祉協議会
Tel: (098)973-5459
Fax: (098)974-5306

社協だより

参加者が主役！担い手はご近所さんや地域のボランティア！
ふれあい・いきいきサロン



お茶を飲んだり、多くの方とおしゃべりや交流ができたりにして、とても楽しい時間です。サロンで知り合った新しい友人も増えました。

障がい児を持つ親です。情報が少なく困っていましたが、サロンで交流することによって皆さんから情報をいただいたり、悩み等を相談できる仲間が増えました。

社会福祉協議会では「ふれあい・いきいきサロン」を推進し、各地域でふれあい・仲間づくりのサロン活動を広げていくことで、閉じこもりや孤独感の解消、子育ての悩みや不安の解消などの効果を期待しています。

「ふれあい・いきいきサロン」は、月1回〜週1回程度、身近な場所（地域交流の場）で、ご近所の方と出会い、楽しい時間を過ごし、そのふれあいの中から生きがいづくり・仲間づくりの輪を広げることを目指しています。高齢者・障がい者・子育て中の親子などを主な対象とし、活動の主体は地域住民です。ゆんたくお茶のみ、会食、趣味活動、軽い運動、民踊、レクゲームなど運営の担い手と参加者が一緒になって楽しく過ごせる内容で、活動は市内に広がっています。

中・高校生施設体験学習&ボランティア・NPO 活動体験

7月17日から8月25日まで、ボランティア体験推進事業の一環で『中・高校生施設体験学習』と『ボランティア・NPO活動体験』を実施しました。市内の福祉施設やボランティア団体・NPOが企画した56の体験プログラムに中学生・高校生や一般市民など延べ301名の参加申し込みがあり、ボランティア活動やNPO、福祉施設の役割を学びながら、色々な人たちと出会い交流し、活動体験をしました。

【共催：市内33施設・ボランティア団体等10団体】



実施施設：デイサービスセンターたけちゃんち

感想：「段差に注意しながら車いすを押しているのが分かりました。」「大きな声で話すことが大事だと分かりました。」「おばあちゃんの話聞いていたら、とっても笑顔になれて楽しかったです。」



実施団体：手話サークルうるま

感想：「口の動きや表情も表現のひとつである事を初めて知り、おもしろいなと思いました。」「困っているろう者を見かけたら、少しでも手伝いができるよう手話表現を覚えたいと思いました。」



実施団体：NPO法人マングローブEEクラブ

感想：「川の近くに、こんなにたくさんのごみが落ちているのにビックリでした。」「普段の生活の中で、ポイ捨てしないように注意していきたいです。」



実施団体：N.P.O.食・健・うむさん会

感想：「沖縄が一番のもずく生産地と初めて知りました。そばにねりこんだもずくも、とてもおいしかったです。」「地域の特産品を使い、健康に良い食材で作ったので、より一層おいしかったです。」

ボランティア活動の輪を広げよう！ ＝ボランティアのつどい＝



8月4日、健康福祉センターうるみんにて、市社会福祉協議会と市ボランティア連絡協議会の共催で『ボランティアのつどい』を開催し、52名が参加、『ボランティア』や『福祉』についての学習や体を使ったゲームで交流を深めました。

情報交換の時間には、参加者全員で一つの大きな輪になり、各々の活動紹介や「こんなことができます」「困っていること」などを発表し、お互いの活動について理解を深めました。これを機にボランティア活動の活性化に期待しています。



社会福祉協議会からの お知らせ



住宅リフォーム事業

経済的に厳しい世帯の住環境を整えるための事業です。身体障がい者（児）や日常生活に何かしらの支援が必要な高齢者が、身体状況や住居の構造に合わせた住宅の改修を行うことで転倒などの事故を予防し、安心して自宅で生活できることを目的とします。

利用対象者：

- ①うるま市在住の方
- ②身体障がいや日常生活に支援が必要な高齢者
- ③家族全員が非課税の世帯
ただし、家族による経済的支援や他の福祉制度利用が優先となります。

お気軽にご相談ください。

ふれあい・いきいきサロン事業、中・高校生施設体験学習、ボランティア・NPO活動体験、ボランティアのつどい、住宅リフォーム事業の財源は、皆さまの善意で寄せられた「赤い羽根共同募金」を活用しています。

＝生きがい活動支援通所事業（地域型）＝

地域公民館ミニデイサービス通信

地域の高齢者の方々が身近な公民館等に集まり、交流の場を持つことで、生きがいづくり・健康づくり・仲間づくりを目的とした介護予防事業を行っています。

～ 東山区 ～



短冊にどんな願いごとを書くの？



ニコニコ笑ってハイポーズ！

毎年の恒例となっている保育園児との交流会では、近隣の保育園児が公民館に足を運び、参加者へお遊戯や歌などを披露して交流を深めています。園児達の可愛らしい仕草に、参加者の笑顔が絶えませんでした。

推進会名：かりゆし会

開催日：毎月第1・第3木曜日 午前9時30分～

連絡先：☎(098) 965-4297

～ 浜区・比嘉区 ～



うりっ
5点に入りそーやっさー！



弁当、まーさいびんどー

毎月、第1木曜日の午前には浜区、午後には比嘉区の各公民館で実施しています。

今回は、浜漁港緑地公園の展望台にて合同で実施しました。公民館とは違う開放感もあり、参加者同士、ユンタクしながら頂いた弁当は最高でした！

★屋外活動での休憩場所にも良さそうですよ！

推進会名：浜遊会（浜区）・一心会（比嘉区）

連絡先：☎浜区 (098) 977-8450

☎比嘉区 (098) 977-7227

☆ミニデイサービスは、毎月、各地域の公民館等にて開催されています。

参加希望の方は、直接、最寄りの公民館へお出かけください。一緒に地域づくりをしましょう！

赤い羽根共同募金運動実施中!

(10月1日～12月31日)

皆様の温かいご支援とご協力に
感謝申し上げます。

共同募金は、「社会福祉法」という法律をより
どころとして進められています。

寄せられた募金の約 60%は、うるま市の福祉
活動を支え、誰もが幸せに暮らせるまちづくりの
ために使われます。残りの 40%は、県内の福祉
施設・団体等の事業費や災害等準備金として使わ
れます。“たくさんの人々のやさしさが共同募金
を支えています”

赤い羽根 豆知識

「へえ〜」「そうなんだ〜」
共同募金のルーツ



■共同募金のルーツは、はるか昔のスイスの山
深い町の牧師さんからはじまった?

答えは・・・「はい」です!共同募金のルーツ
は、はるか昔のスイスの山深いまちの牧師さん
から始まりました。「与えよ 取れよ」と書かれ
た箱を道路わきに置き、困った人が箱の中から
自由にお金をもっていき、逆に箱の中にお金を
入れる人もいました。ここから「匿名性」「任意
性」「信頼性」の3つの基礎が共同募金運動に繋
がっていくようになりました。

=つくろう・広げよう 健康と福祉の輪=

第8回 うるみん健康・福祉まつり

うるみん健康・福祉まつりは…

市民とともに健康と福祉について考え、誰もが
健康で互いに助け合える地域福祉のまちづくりを
推進することを目的に開催されます。

多くの市民の皆様にも、楽しみながら健康と福祉
への関心を高めていただくため、パネル展示や体
験コーナー、児童・高齢者・障がい者などの福祉
団体によるステージ発表など様々な催し物を企画
しています。

入場無料です。ぜひご来場ください!



【と き】平成 27 年 11 月 21 日 (土)
午前 9 時 30 分～午後 5 時

【と ころ】うるま市健康福祉センターうるみん及び
市地域交流センター

【問い合わせ】本 所 ☎ (098) 973-5459
(うるみん健康・福祉まつり実行委員会 事務局)

翌日 22 日(日)には、「第 3 回うるま市景観緑化祭」が市地域交流
センターで開催される予定です。

ご寄付ありがとうございます

平成 27 年 6 月 1 日 から 平成 27 年 8 月 31 日受付まで
＜香典返し＞ (順不同・敬称略)

御 芳 名	金 額	故 人 名
大石 亨	50,000 円	大石 榮
宮城 聡	100,000 円	宮城 誠助
上江洲 静子	100,000 円	上江洲 剛
上門 ひろみ	20,000 円	上門 廣
吉里 富雄	40,000 円	吉里 ハル
徳盛 光子	100,000 円	徳盛 勝男
比嘉 清一	50,000 円	比嘉 チヨ
神田 幸男	100,000 円	神田 幸治
松本 好雄	100,000 円	松本 全雄
新屋敷 信善	50,000 円	新屋敷 夏子

＜一般寄付＞

御 芳 名	金 額
マサ友電設株式会社	200,000 円
うるま市与那城民生委員児童委員協議会	150,000 円
琉球ダイハツ販売(株) 中部うるま店	14,960 円
仲本 義廣	6,500 円
匿 名	10,000 円

※皆様から寄せられました寄付は、当社会福祉法人が
行う社会福祉事業のために活用させていただきます。

「みんなでささえあう あったかい地域づくり」

歳末たすけあい運動が始まります

12月1日 ▶ 12月31日

「歳末たすけあい運動」は、共同募金運動の一
環として自治会や民生委員など関係機関・団体の
協力のもと、新たな年を迎える時期に、支援を必
要とする方々が地域で安心して暮らすことがで
きるよう、住民の参加や理解を得て重点的に展開
されます。

寄せられた募金は、市内の支援を必要とする
方々への「義援金支給」や「行事食(折詰弁当)
お届けサービス」として配分されます。

今年も皆様のご協力をお願いいたします。

うるま市共同募金委員会・うるま市社会福祉協議会

【本 所】☎ (098) 973-5459

【石川支所】☎ (098) 964-2494

【勝連支所】☎ (098) 978-5914

【与那城支所】☎ (098) 978-0011

